



未来を拓く心豊かでたくましい生徒の育成

杜の風

成田市立公津の杜中学校 学校だより「杜の風」 令和5年度 第4号（6月30日発行）
成田市公津の杜 5-29 ☎0476-20-5511 jh-mori@edu.city.narita.chiba.jp 文責：田野崎 真仁



学校HP

～ 学校公開ウィークのお知らせ ～

早いもので1学期も残りわずかとなりました。6月は体育祭、第1回定期テストなど慌ただしい毎日でした。体育祭では、学年独自の競技や、学級が力を合わせて行ったムカデ競走などで頑張る生徒の姿が見られました。また、初の三色対抗となり、紅白青組の応援団長を中心に、活力ある応援パフォーマンスを繰り広げてくれました。今回の体育祭は種目数を精選して、参観についても人数制限を行わない形で開催いたしました。多くの方々に参観していただき、



3色の団長によるエール



各学年で行われたムカデ競走

生徒の活躍する姿を見ていただけたことを嬉しく思います。

また、体育祭の翌週に行われた第1回の定期テストを終えて、お子様の取組はいかがだったでしょうか。全教科で結果が返却されたことと思いますが、点数に一喜一憂することなく、4月からの学習の定着度を確認するためにも、できなかった部分の振り返りをご家庭でも行っていただければ幸いです。そのためにも、問題と模範解答については配信や紙媒体でお渡ししておりますのでご確認ください。

さて、表題にもあるように、7月4日（火）～7日（金）の期間を「学校公開ウィーク」と定めています。保護者の方々には少しでもお子様の学校生活をご覧頂くための企画としております。昨年度も実施していますが、参観可能な時間などの変更点もありますので、以下をご確認いただき、多くのご来校をお待ちしています。

公津の杜中1学期学校公開ウィーク

日程 7月4日（火）、5日（水）、6日（木）7日（金）の4日間
1校時～6校時（給食の時間は除く）に自由参観

参観の方法

- ・1日2時間分の授業を上限とします。
- ・右のQRコードからフォームで事前に氏名、参観日、参観時間を入力して下さい。
- ・4日間で何回来ても構いません。参観人数に制限はありません。
- ・来校時に入学の際にお渡ししている「PTA札」を着用してください。
- ・各クラスの時間割は学年、学級の手紙やclassroom等でお知らせします。
- ・駐車場に余裕がありませんのでお車で来校はお控えください。
- ・自転車は職員室脇のテラスの駐輪スペースに停めて下さい。

入力フォーム

～ 公津の杜中学校内の相談先紹介 ～

思春期は親子共々様々な悩みを抱えるものです。悩みを一人で抱えるのではなく、誰かに聞いてもらうだけでも気が楽になるものです。本校では、悩みを相談できる機会を多数設けております。以下に相談体制や取組を紹介しますので遠慮なくご活用下さい。

スクールカウンセラー（SC）

SC とは

学校内で生徒へのカウンセリングや保護者への教育相談を行います。心のケアや支援を行っていきます。

勤務日

毎週火曜日

予約方法

担任か教頭を通じて面談可能な日程を確認していただき予約してください。生徒はもちろん保護者の面談も可能です。

スクールソーシャルワーカー（SSW）

SSW とは

生徒に何か問題が起こったとき、その問題を改善するために、家庭や様々な学校外の専門機関と連携し、問題の解決を図っていきます。

勤務日

週 1 ～ 2 回（火曜日、金曜日）

※予約制となりますので相談等ありましたら担任か教頭までお知らせ下さい。

SC と 1 年生との全員面談

1 年生は 4 月よりカウンセラーとの個別によるお話の機会を設けています。7 月までに一巡する予定です。

アンケート VOICE

年間 8 回生徒の声（VOICE）を直接届ける手段として「アンケート VOICE」を行っています。嫌なことだけでなく、うれしかったことなどを記入できる欄も設けています。現在の自分の素直な思いを書いてほしいと思います。

教育相談について

学期に 1 回、年間 3 回の教育相談を実施しています。1, 2 学期は主に学級担任と、3 学期は相談したい先生を指名しての形態で行っています。この期間以外にも、随時相談を受け付けています。

セクハラ相談窓口

本校ではセクハラ相談窓口を設けています。担当は養護教諭と教頭になります。相談したいことなどありましたら、学校（20-5511）までご連絡ください。また、年間 5 回の生徒に対するアンケートにて実態の掌握に努めています。

様々な機会を設けておりますが、ご不明の点がございましたらいつでも、学級担任や話しやすい職員でも構いませんのでお声かけください。

生徒も保護者も職員も「公津の杜中でよかった！」
と思える学校を目指してまいります。